

て
広報

天龍

第90号

2002年8月22日

私たちの村

—8月1日現在—

人口2,215人

男1,024人 女1,191人

世帯数 964 世帯

発行 天龍村役場

編集 総務課

印刷 斎藤印刷所

海外研修事業 中学2年生 カナダ ピクトリアへ



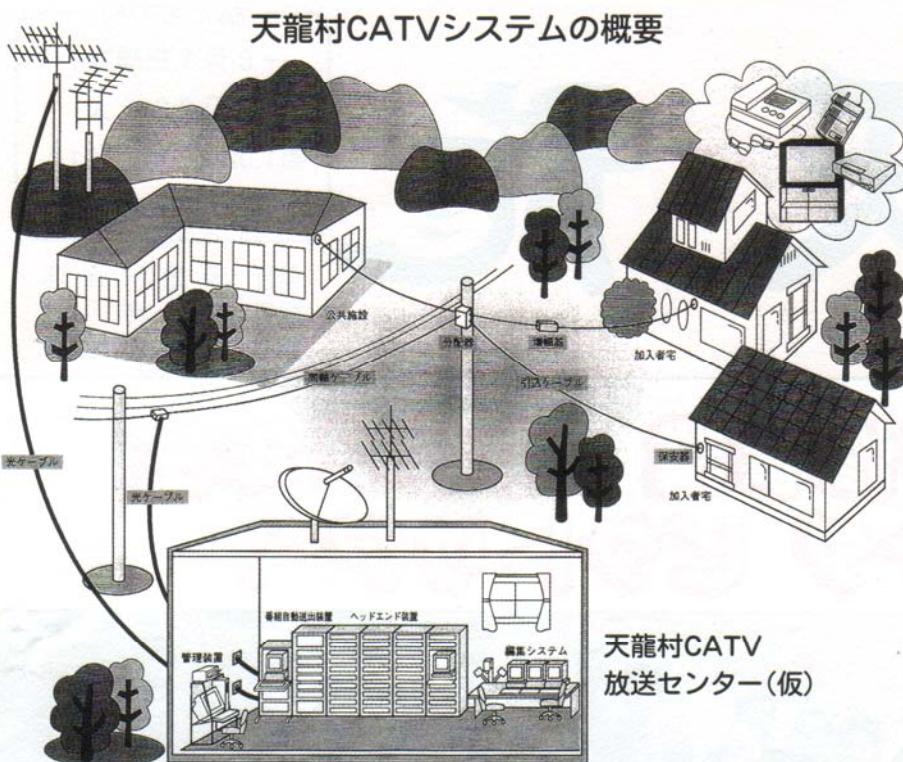
ドラゴンのまち交流派遣事業
小学五年生
滋賀県竜王町を訪問

(関連記事は4・5ページ)

平成十四年度～平成十五年度

新たな コミュニケーション づくりに

CATV整備事業着手



天龍村CATV
放送センター(仮)

事業概要是、テレビ放送（県内波六波、中京波六波）とFM放送（四波）について、阿南町のCATV放送センターから光ファイバーケーブルにより、天龍村の放送センターに接続し、村内へ送信するものです。

天龍村放送センターから村内への送信は、「再送信システム」と呼ばれ、阿南町から分配されるテレビ（地上波）・FM放送に加え、NHKのBS放送や村からの情報提供のチャネルも計画しています。尚、テレビ放送の県内波は、NHK総合・教育、信越、長野、長野朝日、テレビ信州。中京波は、東海、中部日本、中京、名古屋、三重、テレビ愛知を予定しています。また、FM放送は、NHK、FM長野・愛知・名古屋の予定です。

村内各戸への整備は光ファイバーケーブルと同軸ケーブルを使用し、各家庭の保安器まで引込み工事を行う計画です。

事業期間は、今年十月中旬頃から、役場内に予定している放送センター設備の整備と、阿南町放送センターまでのケーブル敷設工事をはじめ、村内の主幹線となる光ファイバーケーブルの一部を整備する予定です。

この事業は、村内のテレビ等の難視聴地域の解消や、今後の情報化社会（インターネット等）に対応できる基本的な施設を整備し、地域コミュニケーションの促進を図り、村の情報提供をきめ細かに行うことにより生活環境の向上や定住人口の安定化、高齢化社会にも対応した地域づくりを目指すものです。

平成十四年度から平成十五年度までの二ヶ年の予定でケーブルテレビ（CATV）整備事業が行われます。

平成十五年度では、引き続き、幹線となる光ファイバーケーブルと各戸への引込み工事を予定しています。尚、事業内容の詳細については、工事の進展に合わせて順次お知らせしてまいります。

今後、事業をすすめていくうえで、村民の皆様をはじめ地権者や、テレビ組合の皆様には、大変お世話になりますが、ご理解ご協力ををお願い致します。

第一回臨時議会

会議だよ

平成十四年第一回天龍村議会臨時会が、七月十日開会され、農業委員改選に伴う議会の推薦、CATV整備事業に係る工事請負契約について審議され、次のとおり決定しました。

○農業委員会委員の推薦について

農業委員会委員の改選に伴い、次の四名の方が議会推薦されました。（敬称略）

野竹 邦彦（余野区）	宮澤さと子（南下区）
平松 和子（坂部区）	宮澤 寛樹（中央区）

○平成十四年度過疎対策事業

天龍村CATV施設整備工事請負契約について

契約金額	四九六、六五〇千円
業者名	(株)日立国際電気



合併のこと 考えてみませんか



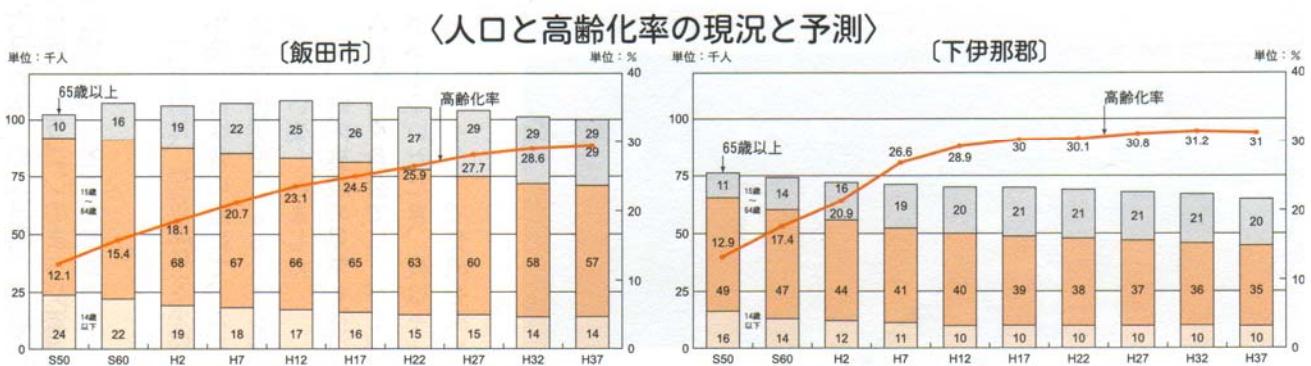
飯田下伊那地域の現在の状況と将来は？

前回から掲載しています「合併について考えてみませんか」では、今回「変革期における在り方研究会」による報告書についてお知らせいたします。この、研究会は飯田下伊那地域の十八市町村の助役総務課長をメンバーとし、平成十三年十一月二十八日に発足したものです。

飯田下伊那地域の現在の状況と将来は？

飯田下伊那地域は、香川県や大阪府より広い一、九二九㎢の中に約18万人の人々が暮らし、山々や川に分け隔てられ、市町村が存在しています。そのほとんどの町村が、高齢化と過疎化に悩んでいます。人口と財政について、現況の把握と将来の予測をし、今後起これうる課題を検討してみました。

- 総人口は減少し、高齢化率が上昇することにより、社会を担っていく生産年齢人口（15～64才）の減少は避けられない状況です。
- 高齢化率が高く、少ないと広くて険しい山間地、厳しい財政状況

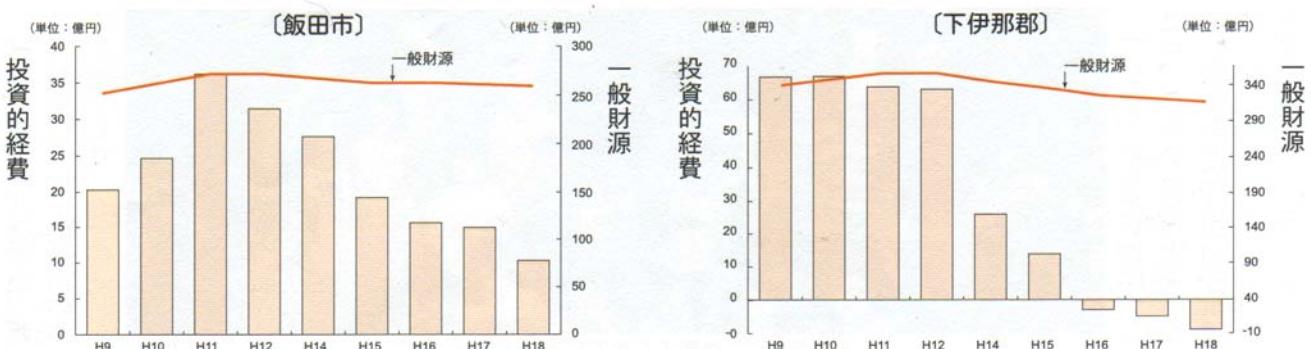


○子どもの数も減少し、保育所、学校の維持が厳しくなる町村もでてきます。

○高齢者福祉サービスや地域コミュニティの維持が、大きな課題となっていくことが予想されます。

○交付税や市町村税の減少により、飯田市、下伊那郡とも歳入も投資的経費も減少するため、これまでのような行政サービスの水準を維持することは難しくなります。

○特に下伊那郡では、平成16年度から投資的経費が確保できないと予測されています。これは、福祉サービスや借金の返済、人件費などに充てる費用（義務的経費）にいく込むことを意味し、行政サービスを縮小していかなければならぬ可能性が示されています。



平成14年度 天龍村ドラゴンのまち交流派遣事業 ～滋賀県竜王町へ行ってきました～



歓迎式



琵琶湖にて遊泳



キャンプファイヤー



妹背の里にてバーベキュー



交流集会「わが村、発表中」

三日間という短い期間でしたが、これから先、末永い交流が天龍村・竜王町の子供達によって行われることを願います。



「アグリパーク竜王」竜王町の子供達と一緒に

去る七月二十四日(水)から二十六日(金)までの三日間、天龍小学校の五年生六名を中心とした天龍村ドラゴンのまち交流派遣団(天龍小学校長を団長とした総勢十一名)が滋賀県竜王町を訪問してきました。

一日目は、出発式にて収入役さんの激励をいただき、天龍村を出発し、竜王町へ向かいました。到着まで約四時間かかりましたが、子供達は疲れも見せず元気に歓迎式に出席し、それぞれのホームステイ先へ別れました。

二日目は、琵琶湖にて水泳、午後には妹背の館にて、ふるさと交流集会・レクリエーションを行い楽しみました。又、町内施設の見学も行いふれあい夕食会では、バーベキューをいただき、夜はキャンプファイヤーで交流を深めました。

三日目のお別れ会では、共に別れを惜しむ子供達の姿が印象的でした。

ピクトリアでの誇りに思う多文化体験

アンダーソン・トレバー

今年の中学生の海外研修は去年と同じカナダのブリティッシュ・コロンビア（BC）州の州都ピクトリア市で行いました。今回の参加者は、天龍中の二年生十三人と団長の宮島好文先生を含む三人の引率者で、七月三十日から八月八日までの日程でした。

目的は昨年同様、二十一世紀に非常に重要な多文化感覚を養うために、生の英語や異なった文化・生活・歴史などを体験することでした。今年の研修プログラムには、英語という三つの柱がありました。が、英語学習と諸活動では、カナダ国民の文化を直接体験することを強調しました。



カキクア語でのWelcomeは「ハイチカ」

カナダ先住民の文化体験はその二日目



ドリームキャッチャー作りも体験



力を入れた彫刻体験

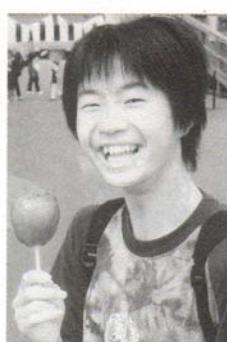
学校では、その文化のもつとも代表的なシンボル、トーテムポールに表れるものの英語の名前を習ったりした後、「ロイヤルBC州博物館」の玄関前に堂々と立っている本物のトーテムポールのもとでお昼を楽しみました。それから、先住民の文化や生活品の歴史を素晴らしい展示室で見学できました。



百年前の風景に出会う



シャチやカワウソ、Here we come!



食体験も笑顔で



ミニ野球大会後の満足顔

また四日目には、ダンカン町にある世界最大の先住民文化・芸術を紹介する施設「ネイティブヘリテージセンター」で彌刻も体験できました。

それ以上に目玉となつた研修は、去年と同様、やはりホーミステイでした。研修者はファミリーと一緒に食事をしたり生活体験もでき、異文化に対する理解を深めることができました。一人一人が実際に体験したことは、それぞれの家庭によって違つてるので、それについては、研修者自身

「大きな栗の木の下で」をホストファミリーに教えてあげ、一緒に歌いました。すると、あるファミリーのお母さんが大きな声で誇らしげに歌ってくれ、みんなにもその歌の指導をしてきました。今回の研修で多面的に体験した通り、カナダ人が誇りとする文化は至る所にあることを感じました。それをじかに体験できた今年の研修者達は、一生一度となるであろう素晴らしい旅ができたと信じています。



My girls from Japan!



「大きな」さよならパーティー

2002年 ふるさと夏まつり 盛大に開催!!



お楽しみ抽選会、大勢の人が注目

本年も、八月十五日(木)に第十七回目の「ふるさと夏まつり」が開催されました。本年は、開催前に夕立にみまわれ、会場の変更も危ぶまれましたが、予定どおり天龍中学校のグラウンドにおいて、多くの皆様にご参加をいただき、盛大に開催することができます。

夏まつりの内容は、お楽しみ抽選会・中田真理亜歌謡ショー・盆踊り・花火・夜店で、特に花火は真夏の夜空を美しく飾ってくれました。

ご協力いただきました、係員の皆様に厚くお礼申し上げます。



盆踊り



うまくすくえるかな?



中田真理亜歌謡ショー

長野県みどりの少年団

交流集会に 参加しました

この体験を今後の活動に活かしてくれることと期待します。

七月三十日(火)・三十一日(水)

の二日間、上伊那郡辰野町の「しだれ栗森林公園」において、県内各地域のみどりの少年団の代表が集う交流集会が行われ、天龍みどりの少年団(団員三名・引率一名)は清内路みどりの少年団と共に、飯伊の代表として参加しました。

実際に山に入り下草刈りをしたり、アウトドアクッキング、草木染め体験など自然に関するさまざまな体験をしていました。

飯伊地区みどりの 少年団交流集会に 参加しました

みどりの少年団は、森林についての学習やボランティア活動を通して自然愛護の意識を高める自主組織であり、現在、飯伊地域には十市町村、十三団体で約三百人余の団員がそれぞれの地域で活動して



左から宮澤啓太君、田村友莉さん、福士恭平君

みどりの少年団 活動報告!

その、みどりの少年団で年に一度行われる「飯伊地区みどりの少年団交流集会」が八月一日(木)平谷村の「平谷高原スキーフィールド」で十三団、約五十人のみどりの少年団員参加の下行われました。当時は、各団の活動発表のあと木工作(ヒノキの名札)を各団それぞれ行いました。

大平
弘甲さん(中井侍)
大平
林治さん(南上)
大平
大平
心から感謝申し上げます。

永年、村の農業振興のためにご尽力いただきましたことに尚、今回の改選により、次の二名の方が退任されました。

七月三十日に改選後初の農業委員会が開催され、会長に東原A区の宮澤昭男さんが再任され、会長代理に余野区の野竹邦彦さんが選出されました。あわせて、農業委員の担当地区も決まりましたので、農業を行ううえでの問題点などをお気軽にご相談ください。

七月二十日付けで下記の十三名の方々が選出されました。今後三年間、村の農業の振興のためにご尽力いただきま

す。

七月十日に議会推薦され、七月二十日に告示され、無投票により九名の方が当選されました。また、四名の方

農業委員

改選される!

自: 平成14年7月20日
至: 平成17年7月19日

農業委員名簿及び担当地区 (敬称略)

任期

氏名	地区	担当地区
遠山全洋	清水	為栗、折立、清水
宮澤悟	西原	西原
(会長) 宮澤昭男	東原A	東原A、東原B
(会長代理) 野竹邦彦	余野	余野、中央、北、本町 議会推薦
宮澤寛樹	中央	岡本、南上、長野 議会推薦
宮澤さと子	南下	長野町、南中、南下、栄町 議会推薦
大平龍男	松島	松島、長沼、長島宇連
橋場公宣	鶯巣	鶯巣、十久保、中組
熊谷明	余野	下山、中井侍、途中上平、鶯巣宇連
堤本利光	坂部	坂部、福島、倉の平
平松和子	坂部	戸口、大久那、合戸 議会推薦
長澤豁郎	向方	向方、峠山
田村正統	大河内	大河内、梨畑、見遠

鶯巣梅の里ふれあい館で開催! 長野県茶の共進会

去る七月十六日に鶯巣梅の里ふれあい館で第二十九回

「長野県茶の共進会」(審査会)
が開催されました。

共進会はこれまで、高森町

の南信農業試験場を会場に開催されていましたが、今年度より、お茶の産地で開催することになり、今年は天龍村で

催されました。

天龍村、南信濃村など南部町村のほかに木曽地域より五十七点が出品され、厳正に審査が行われました。

村内関係の入賞者は、次の

又、午後には他団の団員とグループを作り森林の中を歩きながら森林に関するクイズを解くクイズラリーが行われました。一日という短い時間でありますましたが、他団との親睦が深められたことと思います。



う~んなかなか切れないな~



出品茶の色、味を確かめる審査員

とおりです。
◎二等賞 中井侍 森下英人さん
◎三等賞 中井侍 原田浜子さん
おめでとうございました。

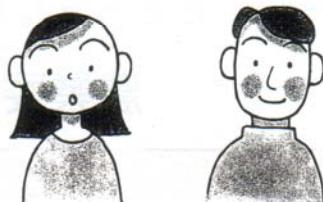
支援費制度がはじまります

支援費制度ってどんなしくみなのですか？

利用に関して、これまでのように村がサービスの利用者を特定し、サービス内容を決定する「措置制度」から、利用者本体の考えにたつ新しい仕組み「支援費制度」に移行することになりました。

この新しい制度では、利用者である障害のある方が、事業者との対等な関係に基づき、自らサービス提供者を選択し、契約によってサービスを利用することになります。

障害のある方が、いきいきと生活できる社会に向か、福祉サービスの



国の役割

制度の円滑運営
を支援します。

利用者

障害者福祉サービスを
必要とする人（身体障害者、
知的障害者、障害児）

都道府県の役割

制度の円滑運営を
支援します。また、
事業者・施設の指
定および指導、監
督を行います。

市区町村

支援体制を整備し、支
援費の支給決定を行いま
す

支援費の請求

支援費の支払い

指定事業者・施設

※指定事業者・施設とは都道府県知
事等に指定を受けた事業者です。

利用者的心身の状況に応
じて適切なサービスを提
供します。

支援費制度がはじまるまでの主な日程

平成14年 4月～6月 支援費制度の約束（政省令）の作成

7月～9月 サービスを行う事業者や、施設の受付が県で始まります。

10月～12月 支援費の受付が始まります。

平成15年 4月 支援費制度が始まります。

今後、制度の詳しい内容についてはお知らせしていくますが、お問い合わせは、住民課住民係へお願いいたします。

○日時 9月10日（火）午前十時から
○場所 老人福祉センター
敬老大会開催
古典落語等の余興も用意して
います。皆様お誘いあわせ
の上、おでかけ下さい。

新役員として、会長に塚田市三氏（民生・児童委員会長）、副委員長に伊藤喬次氏（社会教育委員会議長）両氏が、それぞれ就任されました。当協議会では、青少年が、社会における自らの役割と責任を自覚し、豊かな社会性と優れた創造性を培い、心豊かに成長していくことができるよう、健全育成事業として取り組んでおります。

平成十四年度
天龍村青少年
連絡協議会について
健全育成会
七月十七日に青少年健全育成連絡協議会が行われ、本年度新役員が決定いたしました。

医療費が高額になったとき (高額療養費)

医療費の自己負担額が高額になったとき、申請をして認められれば、限度額を超えた分が高額療養費としてあとから戻ってきます。限度額は3回目までと4回目以降で異なります。

区分	限度額		備考
	3回目まで	4回目以降	
一般の人	63,600円	37,200円	医療費が318,000円を超えたときは、超えた分の1%を加算
※上位所得者	121,800円	70,800円	医療費が609,000円を超えたときは、超えた分の1%を加算
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円	

※上位所得者とは、国民健康保険税の算定の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が670万円を超える世帯にあたります。

○高額療養費に該当する場合でも一度は自己負担で支払わなければなりません。その際の支払が困難な場合には住民課国民健康保険係までご相談ください。高額療養費支払資金の貸付が受けられます。(ただし、住民税非課税世帯等の条件があります)

お盆も過ぎ、夏のピークもそろそろ終息を迎える時期になりました。海に、キャンプに家族旅行、たくさんの「夏」を満喫したのではないでしょ

うか。又、ご家庭でも畠や田んぼの手入れに汗を流された方も多いのではないでしょうか。しかし、まだまだ油断大敵、「日射病・熱射病」が

大変身近で生じ、事故の報告がなれます。十分な対策を講じ、安全に夏を乗りきりましょう。

①原因　　日射病は、強い直射日光を頭やうなじに浴びた時に起ります。又、熱射病は車の中や暑い部屋に置き去りにした時などに起こりやすいもので

人間は体温を常に一定に保とうとする体温調節機能が働くと、虚脱状態になります。ですが、日射病・熱射病になりますが、その機能が働かなくなればなりません。しかし、命にかかる事も…。

②症状　　意識障害、けいれん等を起こし、命にかかる事も…。

天竜村においても、去る七月二十六日(金)に村職員、天竜川上流工事事務所飯田河川出張所、及び遠山砂防出張所職員計十数名で、中部電力発電所下松島護岸周辺と、平岡ダム上周辺を中心に、河川清掃を実施しました。

河川の敷地内に限らず、これらの不法投棄は法律でも罰せられるので、絶対にしない様に心がけ、貴重な自然環境の保全に努めましょう。

「日射病・熱射病」にご注意!

す。どちらも暑さが原因で、体熱がどんどん上昇し、体内に熱がこもり、発散できなくなる事で起こります。

天竜川　　河川清掃実施

およそ軽トラック一台近くにもなり、空き缶や空き瓶、古雑誌などが大量に回収されたり、特に目立ったものとしてテレビや自動車の部品(サスペンション)等の粗大ゴミがありました。

③対策　　一、帽子、日傘等を着用し直射日光を避けましょう。
二、暑い日中は涼しい所で過ごしましょう。
三、水分補給を十分にします。
四、炎天下でのスポーツや労作業はなるべく避けましょう。やむ得ない場合は十分な休憩をとりましょう。

猛暑の中大健闘 飯伊消防技術大会

七月十四日、飯田市桐林運動場を主会場に平成十四年度飯伊消防技術大会が開催されました。

「ポンプ操法の部・小型ポンプ操法」に出場した第三分団と「ラッパ吹奏の部・Cグループ」に出場したラッパ班は、

残りわずかな夏、安全に楽しんで過ごしましょう。
*高齢者や小児は体温調節機能が不十分です。「ちょっとだけ、五分だけ」という、その心が大きな悲劇につながります。

「ポンプ操法の部・小型ポンプ操法」に出場した第三分団と「ラッパ吹奏の部・Cグループ」に出場したラッパ班は、それぞれ夜間の練習を積み重ね出場し、大健闘しました。



ラッパ吹奏の部
Cグループ一位



半日の作業でこれだけのゴミが集まりました

『障害者ふれあい面接会』 開催のお知らせ

飯田市・下伊那郡の企業と障害者の皆さんとの就職面接会を開催いたします。

障害者の方を採用（又は検討）可能な事業主さん、就職をお探しの障害者の方、皆さんのご参加をお待ちしています。

☆開催日時	平成14年9月19日(木) 午後1時30分～3時30分まで
☆開催場所	長野県飯田労働者福祉センター 3階 第3・4研修室 (飯田市東栄町3108-1)

参加を希望される方や、詳細についてお聞きになりたい方は、ハローワーク飯田（飯田公共職業安定所）⑥または⑤番窓口までお問合せください。

TEL 0265-24-8609 FAX 0265-22-9449

例年九月一日「防災の日」に開催していました地震総合防災訓練ですが、本年は、長野県知事選挙並びに長野県議会議員補欠選挙の日と日にちが重なったため、九月六日(金)に開催することになりました。

この、地震総合防災訓練は、東海地震など近い将来に発生が予測されている、大地震の時に被害を最小限にするために行う訓練です。地震総合防災訓練をとおして、防災意識の高揚を図り災害に負けない村づくりを進めていきましょう。

なお、当日は九時三十分に防災行政無線により警戒宣言が発令されますので、村民の皆様は最寄りの避難場所へ避難を行っていただき、消防団・日赤奉仕団の指示のもと、訓練を受けてください。

- 一般曹候補学生（男・女）
・資格 十八歳以上
二十四歳未満
- 曹候補士（男・女）
・資格 十八歳以上
二十七歳未満
- 受付期間
試験期日
（一）八月五日～九月六日
（二）九月十四日
- 受付期間
試験期日
（一）八月五日～九月六日
（二）十月二日～十月八日

（中）
○自衛隊生徒
・資格 中卒十七歳未満男子
十一月五日～十五年一月七日
試験期日
（一）十五年一月十一日
（二）十五年一月二十四日
（三）一月二十七日
お問い合わせ先
詳しいことは、自衛隊飯田出張所（飯田市大久保町国合同庁舎内）
☎ 0265-21-1161-3
または同出張所HP <http://w2.avis.ne.jp/~jsdf-id>

地震総合防災訓練 九月六日(金)に開催

君は自立できるか 自衛官募集!

平成十四年度自衛官の募集期間は次の通りです。

（高卒等）

- 一般曹候補学生（男・女）
・資格 十八歳以上
二十四歳未満
- 曹候補士（男・女）
・資格 十八歳以上
二十七歳未満

（中）
○受付期間
試験期日
（一）八月五日～九月六日
（二）九月十四日
（三）十月二日～十月八日
（四）十一月五日～十五年一月七日
試験期日
（一）十五年一月十一日
（二）十五年一月二十四日
（三）一月二十七日
お問い合わせ先
詳しいことは、自衛隊飯田出張所（飯田市大久保町国合同庁舎内）
☎ 0265-21-1161-3
または同出張所HP <http://w2.avis.ne.jp/~jsdf-id>

「天竜川流域委員会」部会の部会員公募について

国土交通省天竜川上流工事

事務所では、この度、今後二十年から三十年の天竜川の河川整備について検討します。「天竜川流域委員会（仮称）」の部会員の一部を公募することとなりました。

応募条件等については、以下のとおりです。

◎応募条件

今後の天竜川の整備について関心があり、河川整備計画の策定・検討にご協力いただける方。

- 申込み・お問い合わせ
（一）平成十四年八月五日(月)～九月十三日(金)【当日消印有効】
（二）平成十四年八月五日(月)～九月十三日(金)【当日消印有効】
（三）平成十四年八月五日(月)～九月十三日(金)【当日消印有効】
（四）平成十四年八月五日(月)～九月十三日(金)【当日消印有効】

◎応募方法

天竜川上流工事事務所とその出張所及び市町村役場に配付している専用の応募用紙に必要事項を記入し、天竜川上流工事事務所調査課まで郵送。

- 申込み・お問い合わせ
（一）平成十四年八月五日(月)～九月十三日(金)【当日消印有効】
（二）平成十四年八月五日(月)～九月十三日(金)【当日消印有効】
（三）平成十四年八月五日(月)～九月十三日(金)【当日消印有効】
（四）平成十四年八月五日(月)～九月十三日(金)【当日消印有効】

むらづくり大賞に 応募下さい

長野県知事選挙及び 長野県議会議員 補欠選挙 (下伊那郡選挙区) 投票のお知らせ

九月一日(日)は、長野県知事選挙及び長野県議会議員補欠選挙です。

投票日に都合により投票所へ行けない方は、「不在者投票」の制度もありますので棄権をしないようにしましょう。また、ご不明な点がありましたら天竜村選挙管理委員会までお問い合わせください。